

#36 【収獲】

直営委託別の調査方法ごとの面積
及び委託契約金額を含めた集計

Agenda

01 本課題について

02 集計イメージ

本課題について

本紙では課題一覧の内、#36について整理・検討する。

※「課題一覧.xlsx」より抜粋

#	サブシステム	課題タイトル	課題内容	優先度
36	収穫	直営委託別の調査方法ごとの面積及び委託契約金額を含めた集計	<p>直営委託別の調査方法（毎木、標準地、襲用など）ごとの面積や、委託契約金額なども含めた集計をできるようにしてほしい。</p> <p>▼理由 委託金額や調査方法別調査面積を局署からデータ提供してもらってExcel管理をしている状況であり、局署の業務負荷が高いため。</p> <p>▼説明 直ようか委託契約かの判別は現行システムでも判別することができる。収穫システムにおいて入力する調査方法に「襲用」が登録されていない。</p>	低

弊社理解

直請区分×調査方法によるマトリクスで新規帳票「直請・調査方法別内訳表（仮）」を作成する。
（本課題では調査方法「襲用」について追加されている前提で触れない）

集計イメージ

直請区分と調査方法毎に、「面積」「契約金額」を出力する。

■ 出力イメージ

		調査方法											
		毎木（精密）		標準地		標本抽出調査		毎木（樹高曲線）		目測		襲用	
		面積	契約金額	面積	契約金額	面積	契約金額	面積	契約金額	面積	契約金額	面積	契約金額
直請区分	直	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999
	請・委	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999
	ボ	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999
	その他	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999
	計	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999	9,999,999

■ 確認事項

- ・ レイアウトの想定違いや項目の過不足はあるか
- ・ 集計期間は年・月別どうすべきか
- ・ 署別・局別、出力単位をどうすべきか

Appendix

施業方法・伐採方法別内訳表

114

(單位: m³, 円, ha)[illegible]

#40:
森林調査簿等の特定項目値の自動表示

本課題について

本紙では課題一覧の内、#40について整理する。

※「課題一覧.xlsx」より抜粋

#	サブシステム	課題タイトル	課題内容	優先度
40	森林情報管理	森林調査簿等の特定項目値の自動表示	<p>森林調査簿等情報（林況、法指定等、地位・地況、機能等、土地情報）入力の際に、以下項目を自動表示する。</p> <ul style="list-style-type: none">・「層構造」と「径級区分」は①「林種の細分」、②「林相」及び③「ha材積」により決定されるので、①～③を入力することで自動的に判別し、適切な「層構造」、「径級区分」を表示したい。・「立木度」と「樹冠疎密度」には相関関係があるため、「立木度」に合わせて自動表示したい。・「木材生産機能の区分」と「将来樹種の地位」には相関関係があるため、「地位」に合わせて区分を自動表示したい。 <p>▼理由 関東局では、調査簿情報を入力するにあたり、森林の状態によりどの区分とするかの判別をマニュアルで決めており、判別マニュアルに沿って各項目の情報を手入力しており、業務負荷が高くなっているため。</p> <p>▼備考 システム化にあたっては、各局の判別の方法を踏まえた検討が必要。</p>	低

以下の懸念があるため、本課題は工程2では棄却する方針となった。

- ・自動算出するための計算式（相関関係等）について、局毎の指針に基づき全局一律ではない項目がある
- ・各局により整理の粒度が異なる
- ・自動算出するための計算式（相関関係等）について、本役務期間内では各局の仕様を調査・精査し、システム化可能な段階まで精査することは困難である 等

Appendix

調査簿等情報入力（1/4）

■面積

国山林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM001.do#

使用者番号 9000012 → 調査簿等情報入力-面積 ←

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班

都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 29.32

国有林名

林地等の区分	林	林地面積	29.32
その他面積			
保安林	面積区分	面積	
<input type="checkbox"/>	1010 苗畑 (附)		
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

チェック

前小班

次小班

戻る

登録

終了

面積

林況

法指定等

地位

地況

機能等

土地情報

■林況

国山林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM001.do

使用者番号 9000013 → 調査簿等情報入力-林況 ←

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班

都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 32.32

国有林名

林種	天	林種の細分	天	樹冠疎密度	中	調査方法	目
林相	広葉	立木度	0	ha当り材積	130	林道からの距離	200 ~
国有林名		層構造					

樹種	点被	層区分	林齢	混交歩合	面積歩合	直径	樹高	ha本数	予想表	成長率	総材積
1460 トドマツ	生		133	10	10	24.00	14.00	400	999	0.9	381
1470 エソマツ	生		133	5	5	24.00	14.00	400	999	0.9	191
2150 ミスナラ	生		133	4	4	24.00	14.00	400	999	0.9	152
2510 イタヤ	生		133	28	28	24.00	14.00	400	999	0.9	1068
2540 シナノキ	生		133	16	16	24.00	14.00	400	999	0.9	610
2560 センノキ	生		133	10	10	24.00	14.00	400	999	0.9	381
2920 他広葉樹	生		133	27	27	24.00	14.00	400	999	0.9	1029

チェック

樹種追加

前小班

次小班

戻る

登録

終了

面積

林況

法指定等

地位

地況

機能等

土地情報

調査簿等情報入力（2/4）

■法指定

国営林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM004.do?command=%91O%8F%AC%94%C7#

使用者番号 9000012

→調査簿等情報入力-法指定←

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班

都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 32.32

国有林名

法指定等

保安林	4001	水害保	4016	保健保		
自然公園						
その他法令						
その他契約						

自然公園の名称

指定施業要件

民収割合 0

国立公園	伐採の方法	択
国定公園	植栽指定	無
県立公園	伐採限度面積	5.00

樹木採取区

樹木採取区面積 0.00

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

■地位

国営林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM006.do?command=%91O%8F%AC%94%C7

使用者番号 9000012

→調査簿等情報入力-地位←

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班

都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 32.32

国有林名

地位

現在		将来		歩合	地利	
樹種	等級	樹種	等級		現在	将来
2920	他広葉樹	1	2920	他広葉樹	1	100
					4	4

傾斜 地質 土壌

41	30~	390	安山岩	302	BB
----	-----	-----	-----	-----	----

伐採履歴 主伐 間伐

伐採年度	年	年
伐採の方法		
伐採率	0	0
伐採材積	0	0
伐採面積	0.00	0.00
更新年度	年	

チェック 面積 林況 法指定等 地位 地況 機能等 土地情報 登録 終了

調査簿等情報入力（3/4）

■ 地況

国営林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM001.do

使用者番号 9000012 → 調査簿等情報入力-地況 →

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班 都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 7.33 国有林名

地況

方位 北西 標高 4 300~ 温量指数 風衝害 霜害 雪害 降水量 有効深度 局所地形 3 平衡 堆積型 間行 土性 森林帯 伐期齢 回帰年

下層植生 種類 12 クマイ 被度 高さ 径級区分 層構造

林型区分

観察記録 観察年月 年 月 種類 内容 情報種別 他種

基本図番号 71 空中写真番号 0 備考1 備考2

チェック

面積

林況

法指定等

地位

地況

機能等

土地情報

前小班

次小班

戻る

登録

終了

■ 機能等

国営林野情報管理システム - Google Chrome

nfims.rinya.maff.go.jp/nfims/aa1/AA1AM001.do

使用者番号 1186109 → 調査簿等情報入力-機能等 →

森林管理局 森林管理署 官行造林地 林班 - 枝番

小班 - 枝番

担当区 森林計画区 対象森林 対象 樹立時小班 都道府県 市町村 要存置区分 要 小班面積 30.37 国有林名

機能の種類

機能の種類 木材等生産 L 水源涵養 H 山地災害防止 M 快適環境形成 H 保健文化 H 機能類型 空間

保護林・等

保護林・等 国土保全区分 施業群 保護林区分 保護林名称 緑の回廊 世界遺産区分 世界遺産名称 レク森区分 3100 観察健 レクの森名称

施業関連

施業方法 天 施業細分 天 林地保全森林 搬出方法特定 公益的機能別施業森林 オ 公益的機能別施業森林区分 長期育成循環施業 更新方法 特に効率的な施業を推進する森林 重点区域に準じた国有林 面的複層林(複数小班)

チェック

面積

林況

法指定等

地位

地況

機能等

土地情報

前小班

次小班

戻る

登録

終了

調査簿等情報入力（4/4）

■土地情報

国有林野情報管理システム - Google Chrome

保護されていない通信 | 10.169.71.32/nfims/aa1/AA1AM001.do

使用者番号: 90000013 → 調査簿等情報入力-土地情報 ←

森林管理局		森林管理署		官行造林地		林班 - 枝番	
小班 - 枝番							

担当区		森林計画区		対象森林	対象	樹立時小班	
都道府県		市町村		要存置区分	要	小班面積	32.32
国有林名							

年度	土地情報
----	------

チェック			追加	前小班	次小班	戻る		登録	終了
面積	林況	法指定等	地位	地況	機能等	土地情報			

#45: 小班の異動時の他サブへの連携

本課題について

本紙では課題一覧のうち#45の②について整理する。#45の①については課題#5側で整理するため割愛する。

※「課題一覧.xlsx」より抜粋

#	サブシステム	課題タイトル	課題内容	優先度
45	森林情報管理	小班の異動（分割、統合、名前の振直し）時の他サブへの連携 # 5に関連	①収穫、造林の実行結果に合わせて計画樹立時に小班名が変わることがある。造林調整簿などは更新完了する必要があるため複数年単位で管理することから樹立時に小班名が変更した場合、職員が手入力で修正している。局計画課で小班情報を修正したら自動的に現小班に変更されるようにしてほしい。 ② 現行システムでは局計画課の担当者以外の業務担当者は一覧となったPDFの森林調査簿しか出力できない。小班単位で画面上で森林情報を確認したい。	中

森林調査簿情報の確認・入力方法に関する要件整理

#45のうち、②森林調査簿情報の確認方法に関する要件を示す。

※「課題一覧.xlsx」より抜粋

#	サブシステム	課題タイトル	課題内容
45	森林情報管理	小班の異動（分割、統合、名前の振直し）時の他サブへの連携 # 5に関連	②現行システムでは局計画課の担当者以外の業務担当者は一覧となったPDFの森林調査簿しか出力できない。小班単位で画面上で森林情報を確認したい。

要求	小班単位で画面上で森林情報を確認したい。																					
背景	現行システムでは局計画課の担当者以外の業務担当者は一覧となったPDFの森林調査簿しか出力できない。																					
要件	<ul style="list-style-type: none">計画課以外の業務担当者が画面で森林調査情報を閲覧できること。 ※以下3つの画面で本要件を実現予定①各小班に紐づく森林調査簿情報の主要項目を一覧で参照する画面②森林調査簿情報を小班単位で参照する画面③森林調査簿情報を小班単位で入力する画面上記各画面の対象権限は下記の通りとすること。																					
	<table><tr><th>画面</th><th>一覧</th><th>参照</th><th>入力</th></tr><tr><td>局（計画課）</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>局（計画課以外）</td><td>●</td><td>●</td><td>—</td></tr><tr><td>署等（森林計画担当）</td><td>●</td><td>●</td><td>— ※調査簿承認業務要件次第で「●」になる可能性あり</td></tr><tr><td>署等（森林計画担当以外）</td><td>●</td><td>●</td><td>—</td></tr></table>	画面	一覧	参照	入力	局（計画課）	●	●	●	局（計画課以外）	●	●	—	署等（森林計画担当）	●	●	— ※調査簿承認業務要件次第で「●」になる可能性あり	署等（森林計画担当以外）	●	●	—	<ul style="list-style-type: none">森林調査簿情報入力画面を現行システムのように複数の子画面に分けず、1画面に収めること
画面	一覧	参照	入力																			
局（計画課）	●	●	●																			
局（計画課以外）	●	●	—																			
署等（森林計画担当）	●	●	— ※調査簿承認業務要件次第で「●」になる可能性あり																			
署等（森林計画担当以外）	●	●	—																			

各画面のデザインについては年始以降に検討

表示対象の小班数が多い場合があるため、一覧が見にくくなるよう表示形式を工夫する必要がある。

一覧画面・参照画面は職員全員が表示できる

#53: 伐造簿の項目追加

決定事項 2/2

伐造簿 の項目追加

- ・ 臨時伐採量追加

① ブラウザは臨時伐採量入力画面を新設し、署ごとの臨時伐採量を入力、伐造簿には計画区単位で集計

国有林野情報管理システム - Google Chrome

nfims.rinya.maff.go.jp/nfims/aa1/AA1FM301.do?command=initial

使用者番号 1186109 伐造計画量入力

森林管理局 森林管理署* 官行造林地 林班 - 枝番*

伐採造林指定* 伐採 小班 - 枝番

検索 終了

署ごとの臨時伐採量の入力欄を追加
伐造簿には計画区単位の集計結果を表示

決定事項 2/2

① 伐造簿 の項目追加

・ 臨時伐採量追加 ・

① Excel形式は最後に署ごとの入力項目を追加し、計画区単位で集計

面的複層林の伐採率を追加
(手入力)

抽出条件

区分

森林管理局

森林計画区

森林管理署

官行造林地

林班 - 枝番

伐採

0

2

2

一括選択

2-1

変更不可

入力可能箇所

自動計算

2-3

主伐の合計

伐期材積合計

58

2-4

合計伐採率

100.0%

1-7

1-9

伐採材積合計

58

1-8

取込

出力

2-2

チェック欄

林班

林班枝番

小班

小班枝番

林地面積

対象面積

層構造

樹種

点被

層区分

混交歩合

混交歩合

積歩合

林齢

伐期材積

伐採方法

伐採率

伐採面積

伐採材積

✓

2

0

1

い

0

1.38

1.38

4 面単

1110

スギ

1

生

1 下

30

30

30

46

58

皆伐

100

0.41

58

2

0

1

い

0

1.38

1.38

4 面単

1110

スギ

1

生

2 中

20

20

20

46

38

皆伐

100

0.28

38

2

0

1

い

0

1.38

1.38

4 面単

1330

ヒバ

1

生

1 下

30

30

30

46

57

皆伐

100

0.41

57

2

0

1

い

0

1.38

1.38

4 面単

1460

トドマツ

1

生

3 上

20

20

20

46

38

皆伐

100

0.28

38

2

0

2

ろ

0

1.38

1.38

3 多層

1110

スギ

1

生

1 下

30

30

50

46

58

皆伐

100

0.41

34

2

0

2

ろ

0

1.38

1.38

3 多層

1110

スギ

1

生

2 中

20

20

100

46

38

皆伐

100

0.28

8

2

0

2

ろ

0

1.38

1.38

3 多層

1330

ヒバ

1

生

1 下

30

30

50

46

57

皆伐

100

0.41

34

2

0

2

ろ

0

1.38

1.38

3 多層

1460

トドマツ

1

生

3 上

20

20

100

46

38

皆伐

100

0.28

8

1-1

1-2

1-3 ~ 1-6

伐造簿情報修正 (伐採)

エラー情報

+

署ごとの臨時伐採量の入力欄を追加
伐造簿には計画区単位の集計結果を表示

面的複層林の伐採率他 4 項目を追加
※ 対象項目、追加箇所は検討中

署等毎に入力した臨時
伐採量の合計を表示

帳票は表示項目によって2種類
(現行システムと同じ)

画面名		①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない画面		
項目名		対象 画面	必須	備考
AA1AM001-調査簿等情報入力検索				
AA1AM002-調査簿等情報入力面積				
林地等の区分				
林地面積				
その他面積				
保安林				
面積区分				
面積				
AA1AM003-調査簿等情報入力林況		●	●	
林種			●	
林種の細分			●	
樹冠疎密度				
調査方法				
林相		●		
立木度				
ha当り材積				
林道からの距離				
国有林野名				
層構造		●		
樹種				
点被				
層区分		●		
林齢				
混交歩合				
面積歩合				
直径				
樹高				
ha本数				
予想表				
成長率				
総材積				
AA1AM004-調査簿等情報入力法指定等				
法指定等				
保安林名				
自然公園名				
その他法令名				
その他契約名				
自然公園の名称				
国立公園名				
国定公園名				
県立公園名				
指定施業要件				
伐採の方法				
植栽指定				
伐採限度面積				
民収割合				
樹木採取区				
樹木採取区面積				
AA1AM006-調査簿等情報入力地位				
地位				
現在樹種名				
現在等級				
将来樹種名				
将来等級				
将来歩合				
地利				
現在				
将来				
主伐				
主伐年度				
主伐方法				
主伐率				
主伐材積				
主伐面積				
間伐				
間伐年度				

画面名		①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない画面		
	項目名	対象画面	必須	備考
	間伐率			
	間伐材積			
	間伐面積			
	更新年度			
	傾斜名			
	地質名			
	土壌名			
AA1AM007-調査簿等情報入力地況				
	地況			
	方位			
	標高名			
	温量指数名			
	風衝害			
	霜害			
	雪害			
	降水量名			
	有効深度名			
	局所地形名			
	堆積型			
	土性名			
	森林帯			
	伐期齢			
	回帰年			
	下層植生			
	種類名			
	被度			
	高さ			
	林型区分			
	径級区分			
	層構造			
	観測記録			
	観察年月			
	種類名			
	内容			
	情報種別			
	他種			
	基本図番号			
	空中写真番号			
	備考 1			
	備考 2			
AA1AM008-調査簿等情報入力機能等				
	機能の種類			
	木材等生産			
	水源涵養			
	山地災害防止			
	快適環境形成			
	保健文化			
	機能類型			
	保護林・等			
	国土保全区分			
	施業群名			
	保護林区分			
	保護林名			
	緑の回廊名			
	世界遺産区分			
	世界遺産名			
	レク森区分			
	レクの森名			
	施業関連			
	施業方法			
	施業細分			
	林地保全森林			
	搬出方法特定			
	公益的機能別施業森林			
	公益的機能別施業森林区分			
	長期育成循環施業			
	更新方法名			
AA1AM010-調査簿等情報入力土地情報		●		

画面名		①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない画面		
	項目名	対象画面	必須	備考
	年度			
	土地情報			
AA1AM100-	区域等一覧検索			
AA1AM101-	区域等詳細			
AA1AM102-	区域等一括修正			
AA1AM201-	面積調整入力			
AA1AM301-	技術情報検索			
AA1AM302-	技術情報入力			
AA1AM400-	林班一覧検索			
AA1AM401-	林班詳細			
AA1AM402-	林班一括修正			
AA1AM501-	樹木採取区名登録			
AA1BM101-	施業履歴取込検索	●		
AA1BM102-	施業履歴取込	●		
AA1BM103-	履歴選択	●		
AA1BM201-	変更小班情報リスト出力（施業履歴）	●		
AA1CM001-	林小班的分割			
AA1CM101-	林小班的統合			
AA1CM102-	統合小班選択			
AA1CM201-	林小班的削除			
AA1CM301-	林小班的新規登録			
	森林管理局			
	森林管理署			
	官行造林地			
	林班（主番）			
	林班（枝番）			
	小班（主番）			
	小班（枝番）			
	小班開始日			
	担当区			
	森林計画区			
	対象森林			
	都道府県			
	市町村			
	要存置区分			
	林地等の区分			
	林地面積			
	その他面積			
	保安林			
	面積区分			
	面積			
AA1CM401-	林小班名の振り直し			
AA1CM402-	林小班一覧検索			
AA1CM403-	林小班詳細			
AA1DM001-	面積調整簿出力			
AA1DM101-	森林調査簿等印刷	●		
AA1DM201-	図面発注用注記一覧出力			
AA1EM001-	林班沿革簿出力	●		
AA1FM001-	樹立用調査簿確定	●		
AA1FM101-	対象林小班指定			
AA1FM301-	伐造計画量入力検索	●		
AA1FM302-	伐造計画量入力	●		
AA1FM401-	指定量確認リスト出力	●		
AA1FM501-	作業用調査簿等情報入力	●		
AA1FM502-	作業用調査簿等情報入力面積	●		
AA1FM503-	作業用調査簿等情報入力林況	●		
AA1FM504-	作業用調査簿等情報入力法指定等	●		
AA1FM506-	作業用調査簿等情報入力地位	●		
AA1FM507-	作業用調査簿等情報入力地況	●		
AA1FM508-	作業用調査簿等情報入力機能等	●		

画面名		①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない画面		
項目名		対象 画面	必須	備考
AA1FM601-樹立用調査簿再確定（林班）		●		
AA1FM820-伐造簿情報抽出状況確認		●		
AA1FM840-伐造簿情報入力		●		
AA1FM841-伐造簿情報一覧検索		●		
AA1FM842-伐造簿情報詳細		●		
AA1GM001-年度更新		●		
AA1HM101-伐採造林計画簿印刷		●		
AA1HM300-伐採造林計画簿（公表用）出力		●		
AA1IM001-計画変更対象計画区指定				
AA1IM301-計画変更伐造計画量入力検索				
AA1IM302-計画変更伐造計画量入力（伐採）				
AA1IM303-計画変更伐造計画量入力（造林）				
AA1IM500-計画変更林小班の分割				
AA1IM600-計画変更林小班的統合				
AA1IM610-計画変更統合小班選択				
AA1IM700-計画変更林小班名の振り直し				
AA1IM810-計画変更伐造簿情入力		●		
AA1IM811-計画変更伐造簿情一覧検索		●		
AA1IM812-計画変更伐造簿情詳細		●		
AA1IM820-計画変更伐造簿情報抽出状況確認		●		
AA1JM003-森林計画関連資料出力		●		
AA1JM013-施業実施計画関連資料		●		
AA1JM016-施業実施計画関連資料（林班別）		●		
AA1JM023-官行造林関連資料		●		
AA1JM901- C S V ファイルの取込み		●		
AA1JM911-任意検索 D B 抽出		●		
AA1JM921-鳥獣害防止森林区域集計表出力				
AA1KM010-小班実行管理リスト出力		●		
AA1KM020-小班リスト出力		●		
AA1KM040-齢級別集計表出力		●		
AA1KM101-小班実行履歴反映		●		
AA1KM201-小班実行管理一覧		●		
AA1KM202-小班実行管理閲覧・一括修正		●		

No	ID	帳票名	①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない帳票	
			集計/反映	影響確認は今後
1	AA1BL201	変更小班情報リスト	対象外	
2	AA1FL800	伐造簿情報取込結果	対象	
3	AA1GL001	計画変更管理リスト	対象	
4	AA1HL300	伐造簿情報一覧	対象	
5	AA1JL001	森01-0対象森林の区分別面積	対象外	
6	AA1JL002	森02-0森林の有する機能別面積	対象外	
7	AA1JL003	森03-0公益的機能別施業森林等の面積	対象外	
8	AA1JL007	森07-0資源の現況（樹種別面積）	対象	
9	AA1JL015	施01-0機能類型別施業方法別面積	対象	
10	AA1JL016	施02-0水土保全林の区分別面積	対象外	
11	AA1JL017	施03-0自然維持タイプの区分別面積	対象外	
12	AA1JL018	施04-0空間利用タイプの区分別面積	対象外	
13	AA1JL020	施05-2施業群別面積	対象外	
14	AA1JL021	施06-0森林の有する機能別の面積	対象外	
15	AA1JL022	施07-0担当区別面積	対象外	
16	AA1JL025	施09-0試験地等の面積	対象外	
17	AA1JL026	施10-0保護林の名称別面積	対象外	
18	AA1JL027	施11-0レクの森の名称別面積	対象外	
19	AA1JL029	施13-0地元施設等の現況	対象外	
20	AA1JL037	施18-0樹種別材積	対象外	
21	AA1JL038	施19-1樹別齢別単複育天別面（計）	対象	
22	AA1JL039	施19-2樹別齢別単複育天別面（営）	対象	
23	AA1JL040	施21-0類型別樹種別齢級別面積材成（1）	対象	
24	AA1JL041	施21-1類型別樹種別齢級別面積材成（2）（樹立作業用）	対象	
25	AA1JL051	官01-0施業方法別面積	対象	
26	AA1JL052	官07-0担当区別面積	対象外	
27	AA1JL056	官18-0樹種別材積	対象外	
25	AA1????	国01-0施業方法別面積	対象	
26	AA1????	国07-0担当区別面積	対象外	
27	AA1????	国18-0樹種別材積	対象外	
28	AA1JL063	森52-0林種別伐採方法別面積材積	対象	
29	AA1JL064	森53-0林種別更新方法別面積材積	対象	
30	AA1JL072	施52-1類型別伐方別面積材積（担）	対象外	
31	AA1JL073	施52-2類型別伐方別面積材積（市）	対象外	
32	AA1JL074	施53-0林種別伐方別面積材積	対象	
33	AA1JL075	施54-0人天別樹種別伐方別面積材積	対象	
34	AA1JL076	施55-0担当区別伐採方法別面積材積	対象外	
35	AA1JL077	施57-0機能類型別施業群別面積材積	対象	
36	AA1JL078	施56-0林種別更新方法別面積	対象	
37	AA1JL079	施58-1類型別更新方法別面積（担）	対象	
38	AA1JL080	施58-2類型別更新方法別面積（市）	対象	
39	AA1JL081	施59-0林種別更新方法別樹種別面積	対象	
40	AA1JL082	施60-0更新方法別発生事由別面積	対象	
41	AA1JL091	官51-1林種別伐方別面積材積（署）	対象	
42	AA1JL092	官51-2林種別伐方別面積材積（森）	対象	
43	AA1JL093	官52-0担当区別伐採方法別面積材積	対象外	
41	AA1????	国51-1林種別伐方別面積材積（署）	対象	
42	AA1????	国51-2林種別伐方別面積材積（森）	対象	
43	AA1????	国52-0担当区別伐採方法別面積材積	対象外	
44	AA1JL925	鳥獣害防止森林区域集計表	対象外	
45	AA1JL927	鳥獣害防止森林区域表	対象外	
46	AA1JM004	森04-0制限林の種類別面積	対象外	
47	AA1JM005	森05-0林種別齢級別面積材積成長量	対象	
48	AA1JM006	森06-0制限林普通林別森林資源表	対象	
49	AA1JM008	森08-0樹種別材積表	多少	
50	AA1JM009	森10-0市町村別樹種別齢級別面積,材積,成長量	対象	
51	AA1JM010	森11-0市町村別森林資源表	対象	
52	AA1JM011	森09-0保統計算資料（現況表）	対象	
53	AA1JM012	森12-0齢級別森林資源表	対象	
54	AA1JM023	施08-1保安林自然公園等の面積（署別）	対象外	
55	AA1JM024	施08-2保安林自然公園等の面積（林班）	対象外	
56	AA1JM028	施12-0自然公園の名称別面積	対象外	
57	AA1JM030	施14-1林種別機能類型別面積材積成長量（署別）	対象	
58	AA1JM031	施14-2林種別機能類型別面積材積成長量（市町村別）	対象	
59	AA1JM032	施14-3林種別機能類型別面積材積成長量（担当区別）	対象	
60	AA1JM033	施15-0林種別施業群別面積材積成長量	対象	
61	AA1JM034	施16-1林種別施業群別面積（現在）	対象	
62	AA1JM035	施16-2保統計算（将来地位別面積）	対象	
63	AA1JM036	施17-0林種別齢級別面積材積成長量	対象	
64	AA1JM042	施20-0保統計算資料（現況表）	対象	
65	AA1JM043	施25-0林況（林種別齢級別面積材積成長量）	対象	
66	AA1JM044	施26-0機能類型別国有林野の現況	対象	
67	AA1JM053	官08-1保安林自然公園等の面積（県別）	対象外	
68	AA1JM054	官14-0林種別機能類型別面積材積成長量	対象	
69	AA1JM055	官17-0林種別齢級別面積材積成長量	対象	
70	AA1JM057	官21-0市町村別樹種別齢級別面積材積成長量	対象	
71	AA1JM058	官22-0市町村別林種別面積材積成長量	対象	

No	ID	帳票名	①調査簿項目の内、基本計画の見直しによって計算様式が変わるかもしれない帳票	
			集計/反映	影響確認は今後
67	AA1????	国08-1保安林自然公園等の面積（県別）	対象外	
68	AA1????	国14-0林種別機能類型別面積材積成長量	対象	
69	AA1????	国17-0林種別齢級別面積材積成長量	対象	
70	AA1????	国21-0市町村別樹種別齢級別面積材積成長量	対象	
71	AA1????	国22-0市町村別林種別面積材積成長量	対象	
72	AA1JM061	森51-1保統計算資料（伐採造林計画簿）	対象	
73	AA1JM062	森51-2保統計算資料（点・被）（伐採造林計画簿）	対象	
74	AA1JM071	施51-0保統計算資料（伐採造林計画簿）	対象	
75	AA1JM094	官53-1保統計算資料（計画区別）（伐採造林計画簿）	対象	
76	AA1JM095	官53-2保統計算資料（署別）（伐採造林計画簿）	対象	
77	AA1JM096	官53-3保統計算資料（点・被別）（伐採造林計画簿）	対象	
75	AA1????	国53-1保統計算資料（計画区別）（伐採造林計画簿）	対象	
76	AA1????	国53-2保統計算資料（署別）（伐採造林計画簿）	対象	
77	AA1????	国53-3保統計算資料（点・被別）（伐採造林計画簿）	対象	
78	AA1KL001	小班実行管理リスト出力（経営計画班用）	対象	
79	AA1KL002	小班実行管理リスト出力	対象	
80	AA1KL003	小班リスト（施業無し）	対象	
81	AA1KL004	小班リスト（施業有り）	対象	
82	AA1KL005	小班実行管理齢級別面積（齢級別集計表）	対象	
83	AA1KL201	施業履歴反映リスト	対象	
84	AA1ZL200	林班沿革簿	対象	
85	AA1ZL300	面積調整簿	対象	
86	AA1ZL310	面積（調整）簿	対象	
87	AA1ZL410	森林調査簿（観察記録あり）	対象	
88	AA1ZL430	森林調査簿（携行版）	対象	
89	AA1ZL450	森林調査簿（観察記録なし）	対象	
90	AA1ZL510	対象林小班確認リスト	対象	
91	AA1ZL600	伐採造林計画簿	対象	
92	AA1ZL700	図面発注用注記一覧	不要	
93	AA1ZL800	相関エラーリスト	対象	

#58:
項目変更に伴う影響確認

次期基本計画の見直しによるシステム構築への影響例

「指向する森林の状態」の示し方の見直し（案）

- ❑ 人工林の大半が利用期を迎える我が国の資源状況と、生物多様性等の森林の公益的機能への要請の高まりを踏まえると、「指向する森林の状態」では、森林の4割を占める人工林について、林業に適した森林として循環利用するものと、天然林へ移行するものが分かるように示すことが適当。
- ❑ 一方で、現行の「指向する森林の状態」の示し方では、育成単層林・育成複層林のそれぞれに、再造林をする森林と、天然力を活用して更新する森林が混在している。
- ❑ より分かりやすい形で目標を示すため、「指向する森林の状態」を、現況及び更新方法に基づく「人工林」「天然林」の2区分で示しつつ、天然林のうち、里山林等のように利活用の対象となるものを「利活用の対象とする天然林」と区分することを検討。

■ 多様な森林づくりの推進（イメージ）



○人工林

- ・多様な伐期や帯状伐採等を含む伐採面積の縮小・分散に取り組む。
- ・林業適地では、伐採後の再造林等により人工林を維持する。
- ・林業適地以外では、侵入広葉樹等を活用した針広混交林化等により天然林へ移行する。

○里山林のように利活用の推進が必要な天然林

- ・多面的機能の発揮のために継続的な管理や利用が必要となることから、適切な整備を行う。

○自然の推移に委ねる天然林

- ・その他の原生的な天然林等について、自然の推移に委ねることを基本として、必要に応じて植生の復元を図る。

■ 「指向する森林の状態」の示し方の見直し（案）

目標の示し方（現行）		→	目標の示し方（見直し案）	
育成単層林	人工林		人工林	
	天然林		利活用の対象とする天然林	
育成複層林	人工林			
	天然林		天然林	
天然生林	天然林			



人工林



利活用の対象とする天然林



原生的な天然林

【森林情報管理SS】

国有林野管理経営規程の運用通知の区分とシステムでの区分（現行）

基本計画の見直し

林種の区分

運用通知の区分	システムの区分
1. 育成単層林	1. 該当外（※カタカナ小班等）
2. 育成複層林	2. 育成単層林
3. 天然生林	3. 育成複層林
	4. 天然生林

例) 「育成単層林」が「単層林」に
変わる場合
⇒システムの用語や画面項目の改修が必要

林種の細分

運用通知の区分	システムの区分
(1) 立木地	1. 該当外
ア 人工林	2. 単層林
（ア）単層林	3. 単層林（主伐実行後で更新未了林分）
（イ）複層林	4. 複層林
イ 天然林	5. 複層林（主伐実行後で更新未了林分）
（ア）育成天然林	6. 育成天然林
（イ）天然生林	7. 育成天然林（主伐実行後で更新未了林分）
ウ 竹林	8. 天然生林
(2) 無立木地	9. 天然生林（主伐実行後で更新未了林分）
ア 伐採跡地	10. 竹林
イ 未立木地	11. 人工林伐採跡地
	12. 天然林伐採跡地
	13. 未立木地
	14. 改植予定地

例) 天然林の考え方が変わる場合
⇒システム内の整理も変わるため、
改修が必要になる可能性大

施業方法の区分

運用通知の区分	システムの区分
1. 育成単層林へ 導くための施業	1. 該当外
2. 育成複層林へ 導くための施業	2. 育成単層林
3. 天然生林へ 導くための施業	3. 育成複層林
	4. 天然生林
	5. 保安林等
	6. その他

	システムの区分
(施業細分)	1. 該当外
	2. 単層林施業
	3. 複層林施業
	4. 育成天然林施業
	5. 天然生林施業

森林の区分（現行）	
育成単層林	人工林
	天然林
育成複層林	人工林
	天然林
天然生林	天然林

林種	(旧) 林種の細分
人工林	育成単層林
人工林	育成複層林
天然林	育成単層林
天然林	育成複層林
天然林	天然生林

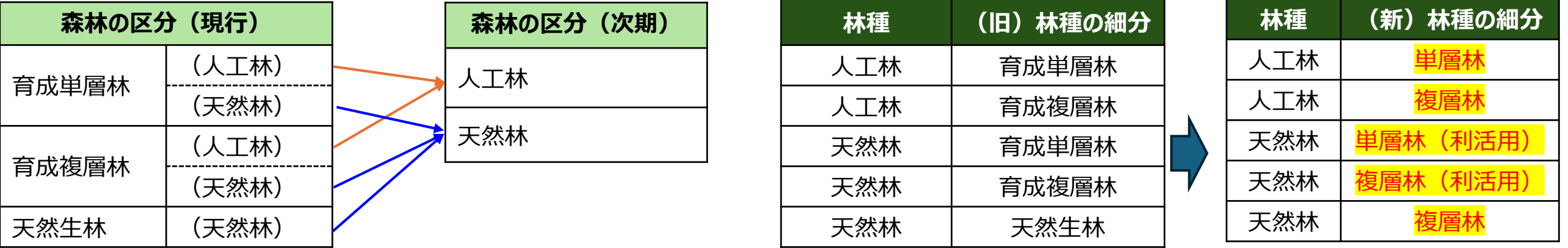
林種	(新) 林種の細分
人工林	単層林
人工林	複層林
天然林	単層林（利活用）
天然林	複層林（利活用）
天然林	複層林

次期基本計画の見直しによるシステム構築への影響例

例１）データコンバート

システム上は「林種」

システム上は「林種の細分」



例２）現行システムにおける関連エラーチェックの変更

現行システムでは、林種の区分や細分、それに係る施業方法、法令制限等との関係において入力ミスを防ぐため、システムに相関を持たせてエラーチェックしており、森林情報SSでは、115関連チェックが設定されている。基本計画の見直しによっては、システム内の関連する項目のエラーチェック内容の再定義が必要。

メッセージ内容	関連チェック内容	関連チェック ランク
林地区分が林地なのに林種・細分が入力されていません。	林地等の区分が林地の場合、林種、林種の細分が入力されているか	C
施業方法・細分が入力されていません。	林地等の区分が林地で要存置区分等が要存置林野の場合、施業方法、施業方法の細分が入力されているか	C
林種の細分が単、複、育(未)では林種は単、複以外は入力できません。	林種の細分が[単層林、複層林、育成天然林、育成天然林更新未了林分]の場合、林種が[単層林、複層林]となっているか	C
林種の細分が天(未)では林種は天以外は入力できません。	林種の細分が[天然生林、天然生林更新未了林分]の場合、林種が天然林となっているか	C
施業方法の細分が単、複、育では施業方法は単、複以外は入力できません。	施業方法の細分が[単層林、複層林、育成天然林施業]の場合、施業方法が[育成単層林施業、育成複層林施業]となっているか	C
施業方法の細分が天では施業方法は天以外は入力できません。	施業の細分が天然生林施業の場合、施業方法が天然生林となっているか	C
林種がないのに林種の細分は入力できません。	林種が入力されていない、林種の細分が入力されていないか	C
施業方法がないのに施業方法の細分は入力できません。	施業方法入力されていない場合、施業方法の細分が入力されていないか	C
林種があるのに林種の細分がありません。	林種が入力されている場合、林種の細分も入力されているか	C
施業方法があるのに施業方法の細分がありません。	施業方法が入力されている場合、施業方法の細分も入力されているか	C
林種の細分(複層林)と施業方法が不整合です。	林種の細分が[複層林、複層林更新未了林分]の場合、施業方法が育成複層林、施業方法の細分が複層林施業となっているか	D
林種の細分(育成天然林)と施業方法が不整合です。	林種の細分が[育成天然林、育成天然林更新未了林分]の場合、施業方法に[育成単層林、育成複層林]、施業の細分に育成天然林施業が入力されているか	D

次期基本計画の内容とシステム構築への影響例

森林情報管理サブシステム、収穫サブシステムのデータベースへの影響（イメージ）

1. システムのデータベースにおいて、「森林の区分」の見直しにより変更が必要になると推測する種別（業務用語マスタの項目名）を使用する各サブシステムのテーブル数

種別名称	使用箇所計	森林情報管理	収穫
施業方法	8	5	3
林種	5	5	
林種の細分	8	5	3
施業群	7	4	3
施業細分	4	4	

2. 施業方法の変更によって、変更が必要になるかもしれない種別名称（業務用語マスタの項目名）と、これらの種別を使用する各のテーブル数

種別名称	使用箇所計	森林情報管理	収穫
伐採方法	11	8	3
更新方法	8	6	2

市町村別森林資源表

林種の見直しで変更の見込み

(面積: ha, 材積: m³, 成長量: m³/年)

市町村	森林計画区		立木地								無立木地等					計
	区分		人工林			天然林				竹林	計	伐採跡地	未立木地	改植予定地	林地以外の土地	計
			育成単層林	育成複層林	計	育成単層林	育成複層林	天然生林	計							
[市町村]	面積	針	54.85		54.85		0.22	4.55	4.77		59.62					
		広		7.20	7.20		10.98	25.81	36.79		43.99					
		計	54.85	7.20	62.05		11.20	30.36	41.56		103.61				3.16	106.77
	材積	針	8,010		8,010			548	548		8,558					8,558
		広	46	1,217	1,263		1,501	3,022	4,523		5,786					5,786
		計	8,056	1,217	9,273		1,501	3,570	5,071		14,344					14,344
	成長量	針	324.4		324.4			4.9	4.9		329.3					329.3
		広	2.1		2.1		7.6	28.0	35.6		37.7					37.7
		計	326.5		326.5		7.6	32.9	40.5		367.0					367.0
[市町村]	面積	針														
		広														
		計														
	材積	針														
		広														
		計														
	成長量	針														
		広														
		計														
[市町村]	面積	針														
		広														
		計														
	材積	針														
		広														
		計														
	成長量	針														
		広														
		計														
森林計画計	面積	針	54.85		54.85		0.22	4.55	4.77		59.62					59.62
		広		7.20	7.20		10.98	25.81	36.79		43.99					43.99
		計	54.85	7.20	62.05		11.20	30.36	41.56		103.61				3.16	106.77
	材積	針	8,010		8,010			548	548		8,558					8,558
		広	46	1,217	1,263		1,501	3,022	4,523		5,786					5,786
		計	8,056	1,217	9,273		1,501	3,570	5,071		14,344					14,344
	成長量	針	324.4		324.4			4.9	4.9		329.3					329.3
		広	2.1		2.1		7.6	28.0	35.6		37.7					37.7
		計	326.5		326.5		7.6	32.9	40.5		367.0					367.0

#59: 施業履歴取込処理の改善

施業履歴取込機能について

より詳細な仕様については年始以降検討し、2月中に確定する。

- ・ 伐採履歴に関連する機能として、収穫サブシステムや立木販売サブシステム、造林サブシステムの機能で入力された施業履歴データを森林調査簿テーブルに取り込む「施業履歴取込処理」機能が現行システムに存在する。
- ・ 次期システムでも本機能を踏襲しつつ改善し、活用する想定である。
- ・ 次期システムにおける施業履歴取込処理機能の要件は以下の通りとする。

■ 施業履歴取込検索画面

- ・ 全ての施業履歴（取込済を含む）を表示すること。
- ・ 取込済の施業履歴は、「済」マークやグレイアウト等により取込み済であることを識別できる状態で表示すること。

■ 施業履歴取込画面

- ・ 毎年度の取込を可能とすること。
- ・ 単年度事業は単年度毎に取込むこと。
- ・ 複層林、複数年契約の製品生産事業など、同一小班で1計画期が複数年の事業となる場合も、毎年度の施業履歴を取り込むこととするが、調査簿更新のタイミングが局により異なるため各局の方針に従う。
- ・ 面的複層林の場合、事業期間中は伐採造林計画上の間伐率、事業完了後は実際の間伐率を伐採率として取り込むこと。

■ 履歴選択画面

- ・ 各施業履歴について、取込対象/取込対象外/取込済を選択できること。
- ・ 取込済を選択した場合、「施業履歴取込処理」画面の表示対象から除外しないこと。

現行では取込済の施業履歴を表示しない仕様になっている。

課題#61

新規帳票：計画書における所在地林小班抽出

4. 特効果的な施業を推進する森林

(1) 計画書様式

【参考】
「地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について」に定める様式

3 特に効果的な施業を推進する森林の所在地及び面積

所在地（林小班）	面積（ha）

(注)1 運用通達の11の規定に基づき決定する。
2 林地について記載する。

- 実際の例
①「1 い～は」等
② 林小班名を個別に列挙

例：左図「所在地」（北海、網走西部計画区）
※システムから出力する場合、②方が簡便と思料（KK班）

■ 工程1における実装要望範囲

- 該当林小班、面積のCSV出力
- ↑ 現行調査簿の一覧に項目追加し面積出力

■ 将来的な要望

BIツールを活用した集計及び帳票出力（左図一式）

特に効果的な施業を推進する森林

所在地（林小班）			
2つなむうのおく、4ちそおまふ、5よつねおこ、7らむまけふえもせ、10り、12われそ、13に、18わつ、19ね、25い、74なやこ、75い、83いはり、85へ、86からの、87ろ、88はとちね、89ほりわ、90た、91ろ、93はた、95まけ、97へかよそつむ、98にるかむのくけ、99へるわよ、100はほとわ、101ほへちるか、102へとり、104いろにほへとるたねならむの、105ろへとぬる、106はにへ、108はほぬるわかよれそ、109はへ、115いろはにへちた、117いろはほりた、118ろはにへちりぬわかよ、119ろにほへと、120いにほへりるかよれそつ、121よのくや、122ろはにほちりぬるわかよたれそつねならうの、123ろはにほへとちわか、128いろは、230ち、243わ、259ちりぬ、283に、284いりれつら、285る、287ち、289にち、301りる、302とちりぬるおめみしめせず、303いろにほへとぬ、304ほるわたれそなむふみし、305ろにほとちり、306れの、307ほちりぬるわ、308はちりそ、309にちよ、313ほへとちよ、320にほりうのやま、321ほへや、322ほね、323ほよ、325いろるれそ、326に、333いろへちるわ、334わよ、335ろはとりわれそねらむお、336いろほ、337いろほへちりぬるな、338るた、339いろへとわ、340いろはにた、341はへかたな、342ろへ、343むこ、344ぬかけえ、345にへちりれそ、346ろほとぬるわ、347ぬわかつねむう、348りなま、349にほへとち、351とぬわそねな、352ほちるわかたれそねならのくまけふさゆめみも、353いにぬるわよたらむうのおやけふこきめみひも、354い01にちりぬるつねらむうおくけふこえあさきみしひせず、355へちわかねなむ、356いとるそうやけし、357れそつおくふ、358は、359はにへちわよら、364りぬわそね、365はほりぬ、366はりぬる、367ろはにほへとちるわかよ、368とぬる、371りかせ、1028た、1036つ、1037な、1039に、1041とちるわかよ、1042よ、1044そ、1045ろかよたそむうくやまふこえてあさきゆめ、1047らむう、1048いねな、1049とぬた、1052ちわれ、1053にたそら、1054ちつねな、1055いへり、1056いりたれ、1058ほへね、1059いはへとちりぬかれつ、1060いはに、1064はにと、1065にほ、1066いほち、1067ほよ、1068いかつねならむ、1069いか、1070にぬわよ、1071りぬか、1072そつね、1076ろ、1091ほ、1095ろは、1101わゆ、1102ほ、1103と、1107れ、1108な、1109ち、1111ほ、1113ち、1114いれね、1117ちつなむ、1118ぬる、1126ぬ、1127にほ、1129ろに、1130いは、1139ほ、1149ろりぬる、1221はち、1222ら、1224ろ、2001あひ、2003にた、2007こえ、2008ろ、2017ほ、2020る、2024は、2025い、2026ちれ、2032はに、2042とぬたれ、2043ぬお、2044ろはにちよ、2045ほへ、2046ほへとぬる、2047ろとりよつな、2055は、2057ろほ、2060ほかよ、2063いろり、2073あ、2074ろち、2076は、2077ろれ、2078れそ、2089と、2107た、2111た、2112とぬつらくや			
計		710箇所	面積 4,470.57ha
4ろは、15ぬむ、19いはほわれねや、21おや、23そけあめも、24よつ、27ぬ、32てゆめ、33るれ、34よ、35ぬよ、39かよ、44と、45へと、52わかよ、53はに、55い、60わか、68いろに、85うの、86いちよた、97にる、98はにぬかれ、99いろはほりかの、100い、103い、104いな、107る、115ちりぬるわかよ、120いち、121いろな、122いはち、127ちる、159はへ01、206た、209いに、210ち、263ら、264ちぬ、265いろほる、266はつら、267な、268む、269ろはりる、314とぬかそつらやま、316へね、319わす、326ちか、327ほ、332わ、340や、341に、343わよ、363め、364いち、373にぬ、374へ、375ほ、1004いと、1007はへぬよ、1009とちりぬ、1010いろは、1012いにとらお、1013いり、1016いろぬるふ、1019ち、1021ち、1023はれきゆめ、1033い、1042い、1043ほ、1044ぬ、1049は、1051へぬ、1057ま、1061な、1072かた、1073り、1074ほ、1075い、1079ろはへ、1080ろ、1083ろはり、1084つねのや、1220と、1221ち、1224りわ、1225ほへぬわよねおやまえ、1227ら、1228るつ、1230ま、1231ちぬ、1232いろ			
計		215箇所	面積 1,154.50ha
森林計画区合計		925箇所	面積 5,625.07ha

注）面積は林地面積の集計である。

・樹木採取区【種別：167その他契約 7300】

3 林産物の供給に関する事項

(1) 木材の安定的な取引関係の確立に関する事項

(注) 立木のシステム販売等国有林材の安定的な取引関係の確立に資する計画及び樹木採取区について記述する。

名称	所在地(林小班)	面積(ha)	備考
合計			

(注) 備考には、具体の所在地については国有林野施業実施計画を参照すべき旨を記載する。

7 樹木採取区の名称、所在地及び面積

名称	所在地(林小班)	面積(ha)	備考
合計			

(注)1 樹木採取区を指定しようとするときは、国有林野の管理経営に関する法律第8条の6に基づく樹木採取区の指定について（令和2年4月1日付け元林国経第174号林野庁長官通知。以下この項において「同通知」という。）第1の3（3）において公告縦覧の際に公表する事項を示すため、各欄の記載方法は同通知別紙様式第12号の1と同様とし、必要な資料を添付する。また、同通知第1の3（3）において参考情報として示す事項を国有林野施業実施計画の案と併せて示すため、備考欄には、本計画と別に参考情報を示す旨を記載し、同通知別紙様式第12号の5に係る情報を示す。

2 樹木採取区を指定したときは、同通知第1の4において公示する事項と内容を揃えるため、各欄の記載方法は同通知別紙様式第17号と同様とし、必要な資料を添付した上で、備考欄には公示のとおりである旨を示す。

地域経営経営計画書

国有林野施業実施計画書

国民参加の森林に関する事項

協定締結による国民参加の森林づくり実施要領に基づく対象地域

- ・ふれあいの森【種別：167その他契約 7160】
- ・木の文化支える森【種別：167その他契約 7170】
- ・遊々の森【種別：167その他契約 7180】
- ・水土保持の森【種別：167その他契約 7210】
- ・社会貢献の森【種別：167その他契約 7240】
- ・多様な活動の森【種別：167その他契約 7250】
- ・モデルプロジェクトの森【種別：167その他契約 7260】

7 国民の参加による森林の整備に関する事項

(1) 国民参加の森林に関する事項

(注) 具体的な箇所があれば以下のように記述する。

名	称	面積(ha)	位置(林小班)

地域経営経営計画書

(2) フィールドの提供

対象地(林小班)	設 定 の 目 的	備 考

国有林野施業実施計画書

(注)1 「ふれあいの森」のほか、「社会貢献の森」、「木の文化を支える森」、「遊々の森」、「多様な活動の森」、「モデルプロジェクトの森」の設定状況について記載する。

特に効率的な施業を推進する森林

- ・ 特に効率的な施業を推進する森林

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

<u>所在地（林小班）</u>	<u>面積（ha）</u>

(注)1 運用通達の 11 の規定に基づき決定する。

2 林地について記載する。

国有林野事業実施計画書

保護林

(1) 保護林の名称及び区域

区 分	名 称	面 積 (ha)	位置 (林小 班)	特徴等	備考
森林生態系保護地域					
計	箇所				
生物群集保護林					
計	箇所				
希少個体群保護林					
計	箇所				
合 計	箇所				

(注)1 特徴等には、個々の保護林の特徴、保護の目的の特質等を簡潔に記載する。

2 備考には、新規、拡充等の移動があった場合にその旨を記載する。

国有林野事業実施計画書

- ・【種別：20731 保護林名称】をそれぞれ集計

緑の回廊

- ・【種別：20210 緑の回廊】をそれぞれ集計

保全室では各設定毎の面積のみ集計作業を局へ依頼。
局での作業内容は未確認。（調査簿から？）

(2) 緑の回廊の名称及び区域

名 称	延長 (km)	面 積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等	備考
合 計					

(注)1 特徴等には、個々の緑の回廊の特徴、設定の目的等を簡潔に記載する。
2 備考には、新規、拡充等の移動があった場合にその旨を記載する。

国有林野事業実施計画書

レクリエーションの森

8 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位 置 (林小班)	選定 理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考
自然休養林								
計	箇所							

・【種別：163 レクリエーションの森区分】をそれぞれ集計

自然観察教育林								
計	箇所							
風景林								
計	箇所							
森林スポーツ林								
計	箇所							
野外スポーツ地域								
計	箇所							
風致探勝林								
計	箇所							
合 計	箇所							

- (注)1 選定理由は、「レクリエーションの森選定調査実施要領」(昭和47年9月1日付け47林野計第326号林野庁長官通達)による調査結果等を簡潔に記載する。
- 2 施業方法には、育成単層林へ導くための施業、育成複層林へ導くための施業、天然生林へ導くための施業の別を記載するとともに、主伐、間伐毎の面積を記載する。
- 3 既存施設の概要には、整備された代表的な施設の概要(種類、運営主体等)を記載する。
- 4 施設整備には、国が整備を予定する代表的な施設(種類、数量等)について記載する。
- 5 備考には、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法施行に伴う国有林野の取扱いについて」(平成2年5月16日付け2林野経第34号林野庁長官通達)の規定による保健機能森林に該当する森林について、その対象区域を記載する。また、新規、拡充等の移動があった場合にはその旨も記載する。

国有林野事業実施計画書

利活用天然林

※今後通知改正して記載内容を確定（2月頃までにメド作成）
林小班一覧、種類、面積集計などを掲載するものと想定

公益的機能別施業森林

計画書に記載しなければならない項目

2 土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能、快適な環境の形成の機能又は保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林			
①土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林			
単位 面積：ha			
区分	森林の区域	面積	施業方法
総数		80,618.17	
市町村別内訳	1, 3, 5, 9, 13, 14, 19, 20, 27～ 29, 68, 75, 1000, 1001, 1003, 1006, 1008, 1009, 1011～ 1016, 1046, 1059, 1060, 1063, 1064, 1078, 1079, 1087, 1088, 1090, 1094, 1099, 1101, 1105, 1106, 1108, 1111, 1118～1121, 1136, 1137, 1139, 1140, 1143, 1144, 1146 ～1148, 1154, 1155, 1168～1170, 1173～1181, 1187～ 1193, 2005, 2006, 2020, 2021, 2026, 2027, 2045～ 2047, 2053, 2054, 2063～2066, 2072, 2073, 2080～ 2082, 2084, 2086, 2106, 2230, 2234, 2236～2238, 2240 ～2249, 2302, 2304, 2305, 2312, 2316, 2318, 2333～ 2335, 2345～2356, 2359～ 2361, 2363, 2393, 2408, 2412, 2421, 2422, 2424～ 2429, 2441, 2444, 2445, 2448, 2452, 2453, 2455, 2456, 2459～2461, 2471～2478, 2480～2482, 2485～ 2492, 2496, 2498, 2499, 2505, 2508～ 2510, 2512, 2513, 2515～2519, 2521, 2522, 2531, 2533 ～2535, 2538, 2539	6,915.87	
	4100, 4103～4109, 4112～ 4118, 4120, 4121, 4125, 4128, 4129, 4140～ 4147, 4150, 4154～4170, 4173～4182, 4184	2,682.74	
	1003～1010, 1012～1017, 1021, 1022, 1024, 1026～ 1029, 1034～1038, 1040, 1050～1052, 1054～ 1059, 1061, 1062, 1064～1066, 1068～ 1077, 1079, 1080, 1082, 1084, 1087～ 1100, 1102, 1103, 1105, 1106, 1109～1111, 1114～ 1117, 1119, 1122, 1129～ 1131, 1138, 1140, 1142, 1203, 1204, 1207～ 1209, 1218, 1220, 1222, 1225～1227, 1231, 1233～ 1237, 1240, 1244, 1247, 1249, 1250, 1252, 1253, 1256, 1257, 1259, 1260, 1320, 1323, 1324, 1326, 1328, 1384, 1391～1398, 1400～ 1409, 2002, 2027, 2029, 2030, 2038～ 2040, 2086, 2088, 2112～2116, 2121～2126, 2129～ 2132, 2149, 2154～2158, 2166, 2172～ 2175, 2195, 2196, 2199～2201, 2203, 2209, 2221, 2226 ～2237, 2242, 2243, 2245, 2259～2264, 2268～ 2270, 2281～2283, 2285～2287, 2292, 2293, 2319～ 2324, 2332, 2338～2346, 2348～2351, 2353～ 2355, 2401, 2408, 2410, 2411, 2531, 2533～2535, 2541 ～2546, 2548, 2551	8,729.10	Ⅱ-第3-4-(1)-イ- (イ)のとおり。
	18, 25, 28, 29	238.00	
	42～46, 49, 51, 75～82	610.33	

国有林の地域別森林計画 別表1

注 国有林森林計画にあつては、以下を記載する。
別表1 公益的機能別施業森林の区域及び当該区域内における施業方法
1 水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林

区分	森林の区域	面積	施業方法
総数			
市町村別内訳			

注 森林の区域は林班及び小班により表示するものとする。

区分	コード
水源の涵養の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	S
土地に関する災害の防止及び土壌の保全の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	T
快適な環境の形成の機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	K
保健文化機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林	H
木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林（特に効率的な施業が可能な森林を除く。）	M
木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林のうち、特に効率的な施業が可能な森林	N
その他	Z

システム上のコードと計画書に必要な項目は違うため、読み替えて表示する必要あり

現行システムでの国有林コード

森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林

別表3 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林及びその搬出方法

国有林の地域別森林計画

(2) 森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林及びその搬出方法
○森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林及びその搬出方法

単位 面積：ha

区分	森林の所在	面積	搬出方法
総数			
市町村別内訳			

主 森林の所在は、林班、小班等により表示するものとする。

(30) 搬出方法を特定する森林等

ア 搬出方法を特定する森林等は次のコードを用いて記載する。

イ 都道府県及び市町村で施業を特定する必要のある森林、特定保安林及び運用通知第

1の3の[1]に規定する要整備森林は追加してコード化して記載する。

搬出方法を特定する森林等	コード
更新を確保するため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林	U
森林の土地の保全のため林産物の搬出方法を特定する必要のある森林	T

単位 面積：ha			
区 分	森林の所在	面 積	搬出方法
総 数		2,458.28	
市町村別内訳	4, 7, 1008, 1010, 1011, 1015, 1016, 1058, 1060, 1063, 1087, 1094, 1108, 1111, 1118, 1119, 1148, 1169, 2001, 2072, 2234, 2237, 2248, 2302, 2304, 2305, 2312, 2316, 2318, 2334, 2335, 2360, 2445, 2452, 2455, 2459～2461, 2473, 2481, 2482, 2513, 2539	271.17	原則として架線集材によることとする。
	4105, 4106, 4113, 4117, 4121, 4173, 4177, 4179, 4180	90.19	
	1010, 1016, 1021, 1026, 1028, 1029, 1055, 1058, 1059, 1066, 1068, 1070, 1072～1075, 1080, 1082, 1084, 1087, 1096, 1111, 1114, 1116, 1129, 1142, 1207, 1209, 1222, 1237, 1250, 1252, 1320, 1323, 1326, 1328, 1409, 2281, 2340, 2542, 2543	143.54	
	25	5.22	
	42, 43, 45, 46	46.08	
	4012, 4014, 4033, 4068, 4070, 4097, 4104, 4112, 4326, 4327, 4344, 4347, 4352, 4354, 4356, 4359, 4367, 4389, 4392, 4412, 4417, 4491, 5303～5305, 5310, 5332	268.27	
	114, 124, 132, 136, 172, 189, 207, 341, 344	30.77	
	6025, 6049, 6090, 6156, 6159	132.15	
	103, 143, 547	10.98	
	5002	0.81	

調査簿の項目：搬出特定

種別：167その他契約 保搬特とダブリがあるため精査要

(2) 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区

(2) 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区
単位 面積：ha

森林の所在		面積	留意すべき事項	備考
市 町	地区（林班）			
	(阿2)2～4	(90.20)	林地の適切な管理並びに適切を図るほか、土石・樹根の採掘、開墾、その他土地の形質の変更に当たっては十分留意するものとする。 なお、保安林については上記に留意するほか、各保安林の指定施業要件によるものとする。	水源かん養保安林、土砂崩壊防備保安林、干害防備保安林及び魚つき保安林並びに別表1の2の①に掲げる森林のうち保安林ではないもの。
	128～132、139、(美)1～2	(73.50)		
		702.44		
	1～82、125～127、149～152、(三1)7～8、(三2)1、(三3)5～8、(東)4	(363.81)		
		9356.29		
	(横)2	(7.30)		
	91～94	415.59		
	83～90、118～124	1745.24		
	(東)6～7	(114.42)		

- (注) 1 地区欄には、当該地区の属する林班名を記載する。
- 2 留意すべき事項欄には、水源涵養、土砂流出防止等について特に留意すべき事項を記載する。
- 3 備考欄には、保安林、施業を特定する必要がある林分等の場合には、その種類を記載する。

第4 森林の保全に関する事項

- 1 森林の土地の保全に関する事項
- (1) 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区
- 樹根及び表土の保全その他森林の土地の保全に特に留意すべき森林の地区

単位 面積：ha

森林の所在		面積	留意すべき事項	備考
市町村	区域			

- 注1 区域欄には、当該区域の属する林班名を記載する。
- 2 留意すべき事項欄には、水源涵養、土砂流出防止等について特に留意す

国有林の地域別森林計画

鳥獣害防止森林区域

別表 4 鳥獣害防止森林区域

区 分		対象鳥獣の種類	森林の区域	単位 面積 : ha
総 数				
市町村別内訳		エゾシカ	1～17, 19～30, 68, 75, 1000～1133, 1136～1181, 1184, 1185, 1187～1209, 2001～2251, 2301～2539	54, 936. 22
			4100～4182, 4184	6, 602. 32
			1001～1010, 1012～1082, 1084～1120, 1122～1142, 1201～1223, 1225～1250, 1252～1271, 1301～1340, 1342～1409, 2002～2025, 2027～2040, 2080～2092, 2110～2118, 2121～2175, 2195～2243, 2245～2355, 2401～2436, 2525～2548, 2551, 8201	62, 442. 93
			18～29, 34～41	3, 268. 02
			42～52, 75～82	1, 747. 65
			3001～3049, 3061～3078, 3084～3168, 3171～3194, 3234～3260, 3304～3306, 3311～3430, 4001～4497, 5301～5318, 5332	68, 855. 56
			31～54, 78～81	1, 543. 85
			3201～3216, 3218～3230, 3232, 3233	1, 449. 18
			30～33, 101～234, 301～421	20, 249. 30
			5201～5386, 5388～5407, 5417～5468, 5470, 6001～6016, 6018～6182	26, 286. 61
			1～19, 116～119, 127～130, 133～139, 144～150, 529～547, 603	8, 813. 21
			5001～5189, 5192～5195, 5408～5416	12, 708. 97
			55～66	596. 93
			67, 69～74, 76, 77, 201～313, 334, 335, 340～342, 501～625, 627～632	41, 167. 77

国有林の地域別森林計画 別表1











別表 2 鳥獣害防止森林区域

区分		対象鳥獣の種類	森林の区域	面積
総数				
市町村別内訳				

注 森林の区域は林班により表示するものとする。

保安林

別表7 法令により施業について制限を受けている森林の施業方法

種 類		森林の所在		面 積	単位 面積：ha 施業方法		備 考	
		市町村	区 域		伐 方	採 法		その他
保安林	水源かん養		1～17, 1001～1133, 1136～1181, 1184, 1185, 1187～1209, 2001～2251, 2301～2539	53, 043. 52	※保安林の指定施業要件の範囲内とする。			
			4101～4172	5, 674. 47				
			1001～1010, 1012～1082, 1084～1120, 1122～1142, 1201～1223, 1225～1250, 1252～1271, 1301～1340, 1342～1409, 2002～2025, 2027～2040, 2080～2092, 2110～2118, 2121～2175, 2195～2226, 2228～2243, 2245～2355, 2401～2436, 2525～2548	61, 789. 24				
			18～29, 34～41	3, 252. 58				
			42～52	1, 596. 46				
			3001～3049, 3061～3078, 3084～3168, 3171～3194, 3234～3260, 3304～3306, 3311～3378, 3381～3430, 4001～4497, 5301～5318, 5332	68, 112. 97				
			31～54	1, 429. 57				
			3201～3216, 3218～3230, 3232, 3233	1, 438. 82				
			30～33, 101～203, 205～234, 301～421	19, 962. 37				
			5201～5386, 5388～5407, 5417～5467, 6001～6016, 6018～6182	25, 165. 41				

国有林の地域別森林計画

② 計画期間内において保安林の指定又は解除を相当とする森林の種類別の所在及び面積等

単位 面積：ha							
指定／ 解除	種類	森林の所在		面積		指定又は解除を 必要とする理由	備考
		市町村	区域	うち前半5年分			

注1 指定及び解除の別に記載し、面積は種類ごと及び市町村ごとの総数も記載する。
2 区域欄には、当該区域の属する林班番号又は字名を記載する。

正式名称
該当外
水源かん養保安林
土砂流出防備保安林
土砂崩壊防備保安林
飛砂防備保安林
防風保安林
水害防備保安林
潮害防備保安林
干害防備保安林
防雪保安林
防霧保安林
なだれ防止保安林
落石防止保安林
防火保安林
魚つき保安林
航行目標保安林
保健保安林
風致保安林

その他、新規に追加する調査簿項目に対して2帳票追加

※ 項目名、様式は今後検討

(2) OLAP (タイトルあり) 形式

- 計画量 時点版／最終版の集計（OLAP）
 - 公益的機能別施業森林の面積集計（OLAP）
 - 効率的施業森林の面積集計（OLAP）
 - 重点区域に準じた国有林の面積集計（OLAP）
 - 保護地域等の面積集計（OLAP、PDF）
-
- 全国および森林計画区別での集計を想定